

第147回簡易アンケート自由意見 (555件)

質問9 家庭における省エネ対策など、今後の県の二酸化炭素排出量の削減をはじめとした地球温暖化対策の取組について、ご意見、ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

1	LEDの普及で地元の自治会では、街路灯までLEDにしなければ「時代遅れになる」とこぞって導入している。一般家庭でも買わなければいけないような雰囲気になっている。県や自治体はもっと丁寧に効果について説明すべきだろう。
2	エコバッグを使うとか、移動手段を自転車にするとかですかね！？
3	家庭の省エネを進めるには「深堀」した検証が必要。例えば「原発」うその塊だったではないか、昔太陽熱の温水器もありましたね・・・あれも大半は「元がとれなかった」と聞いている。太平洋戦争に突入する前に戦艦などは不要これからは飛行機と言っているのに「鉄」を売らなければ大企業・商社が困る。その圧力で戦艦を作って、使い物にならなかった。現在でも「商売を支配しているのは誰だ」こんな不信感を取り除くほどの「深堀した検証」が必要と唱えるのである。でなければ個々人の省エネなどは進まない。
4	広報誌で地球温暖化の特集組んだらどうでしょうか。できれば、地球温暖化とは何か、地球温暖化が進むと地球がどうなっていくのか、今地球温暖化による影響が、どのように具現化してきているか、そして、一人一人の行動がどんなに大切か、また、世界の取り組みおよび我が国の国・地方公共団体、法人などの現在の取り組みはどのようなものかなど知りたいと思います。
5	地球温暖化対策の取組を怠ると今後異常気象により、甚大な被害を被るということを行政は積極的に発信して欲しい。
6	長期的課題であると思っていたが、近年の異常気象を考えると、緊急性のある全国民、全世界の重要課題である時代となっている。 が、現代の高度で大量消費の豊かな生活を享受している都市生活、産業社会では、しかも複雑多様、多義の生活を営んでいる人類文明は、今や人々、国々の考えをまとめ上げ、これを是正することが困難となってしまっているのではないかと思えてならない。暗い未来を予感する。
7	二酸化炭素の排出が地球温暖化につながるという考え方が、私には本当かどうか分かりません。排出量が一番多いと言われるアメリカが、先頭をきってやらない限り、日本が頑張ってもあまり意味がないと考えます。 みんなが、洗脳されたように二酸化炭素の排出削減ばかりを唱えています。例えば、二酸化炭素を出さないソーラーパネルを作るためにどれだけの電気が必要で、製造から廃棄までにかかるコストや二酸化炭素の排出について、あまり議論がありません。原子力発電所も同じです。無駄な電気を消しましょうといっても、発電所を停止しない限り、発電で発生する二酸化炭素は減りません。社会全体が「本当かどうか分からないこと」に、生活を切り詰め、二酸化炭素を削減するよう子供に教育していくことが正しいのでしょうか？地球温暖化が進むことがよいとか、二酸化炭素を減らすことが悪いと言っているわけではありません。本当かどうか知りたいと同時に本当かどうか分からないことに社会全体が振り回されることがよいのでしょうか？と疑問が残ります。
8	二重窓にしたりLED電球にしたりお風呂場を直すなどして、平素も電気ガス等省エネに努めているが、高齢と共に暑さ寒さの気候の変化に対応するのが難しく、若い時に比べ冷暖房を頻繁に使うようになった気がする。それなりに省エネや温暖化対策に関心は持っているが、高齢世帯ではなかなか難しい。
9	”地球温暖化”という国連という政治団体用語よりも、身近な「省エネや断熱への対応による我が国のエネルギー問題解決への貢献(原発が無くてもやっつけていけることに資する)」という視点で訴求した方が理解しやすいと思う。”地球温暖化”という国連用語は、何かしらうさん臭さを感じる
10	「何のためにするのか」を、明確にする必要があると思います。どこを見ても「良い事らしいから」くらいしかなく、そのせいで他人事になっている部分もあるかと思えます。家庭に省エネの課題があるのはわかりますが、日常生活までギズギズするくらいならと、一般人は現実逃避をします。一般人は温暖化対策を「人間の文化を低下させる為にある」と感じているようです。むしろ文化である証明が出せれば良いと思っております。
11	「彩の国環境大学」に以下の各課程を設け担い手の増員を図る。 ①地球温暖化防止活動推進員 ②環境教育アシスタント ③環境教育アドバイザー
12	・PRが大事である
13	・具体的対応策の可視化が急務

14	・県民が意識を変えて日々行動することが大事で、行政がバックアップしながら意識改革に努めてはなりません。長い年月が必要とおもいますが、全ての方々の協力を戴くように努めたいです。
15	・現状の生活実態を変えずに省エネ対策に取り組むのは非常に難しいです。そこで地域で環境にやさしい省エネに積極的に取り組んでいる家庭のPRや訪問などができる仕組みを構築して、広く周知していくことが重要と考えています。
16	・個人省エネ意識の高揚、一番難しい。行政面から強力な指導が必要。政府からのtvスポット。
17	1) 居住している家屋、集合住宅の部屋の広さ(面積)に対する、居住している人数の割合を基準にして、各家庭で消費する光熱費の努力目標(強制目標ではない)が分かれば、真剣に受け止める人、取り組める人が増えるのではないのでしょうか。 2) インテリア、寝具、家具、衣服、食料品など、廃棄処分する量を減らすよう努力する。各自治体で、不要になったインテリア、家具、衣服、CDなどの再利用を促進するため、フリーマーケットを定期的に開催する。
18	1. トイレや玄関などの照明の使用時間は短いので無理にLEDには変えない。 2. いつも使用する部屋だけ重点的に二重ガラスや複層ガラスにする。玄関や階段の踊り場などは無理に変えない。
19	1 具体的にこうすれば電気代やガス代がいくら節約できる、という数値を示して地道にPRする。 2 省エネの必要性を世間にもっと訴える。最近、節電を呼び掛けるキャンペーンをまったく聞かなくなったが、原発がほとんど稼働停止し、火力発電に頼っている今こそ必要ではないか。
20	①ゴミの削減を徹底する。 ②個人で出来る温暖化対策の具体例が書かれた冊子などの配布
21	1 道路照明や防犯灯等の公共設備は速やかにLEDへ移行する 2 東京都が実施する家庭照明のLED移行への補助制度を県でも取り入れる 3 年間をとおしたクールビズを取り入れる
22	24時間営業への規制、太陽光エネルギーの利用促進。残念ながらお金のメリットがないと促進できない民度である事実が残念。特に子育て世代の啓蒙を望む
23	5年前に建て替えをした。 以前、プロパン、灯油などの燃料を使っていたが、今回、オール電化にしたら、燃料費、節約となった。(でも、停電になった時の、対策を考えなければと思っているが)。
24	CO2排出量の少ない、発電設備普及に対する 遅れている国の施策 化石燃料による発電設備、機器の国内設置と海外輸出ができなくなると良い
25	https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/documents/besshi_ghg2016transition.pdf これを見る限り、産業分野と運輸分野の比率が高いのでこれに規制をかけた方が、削減効果は出しやすい。また、家庭分野は人口増、高齢化による昼間人口増も考慮すべき。また、取り組みやすくするために手段もシンプル(節電、公共交通機関利用促進)にした方が良い。また、太陽光発電の促進など温暖化ガスを排出しないエネルギー促進も同時に進めることも必要。安易な分野別削減率だけを広報するのではなく、適切な目標設定をし、達成度を図ってほしい。
26	LEDが虫が寄りにくいのは知らなかったの、今後、家族で相談してみます。
27	LEDにすべてしたいが 天井高でとりつけにくい。踏み台ではよろけるのでとりつけが無料にならないか。スーパーでは取り付け代3000円といわれあきらめた。
28	LEDのメリットを長持ち、省エネ以外知らなかったのですが、そういう人は他にもいそうです。温暖化対策の具体的な方法を知れば協力出来ると思います。広報で具体策を知らせてほしいです。
29	LEDへの交換は従来品の故障などの際に行っています。
30	LEDも二重窓も、いいことはわかっていても追加の工事や照明器具の取り換えとなるとお金がかかるので、今すぐには取り組めません。今後販売される住宅は、初めから省エネ対策住宅にしてあれば、あとからの手間がなくていいと思います。実際、リフォームは金銭的に余裕がないので無理です。介護のためのリフォームの中に省エネ対策も盛り込んでくれるとか、省エネ対策リフォームの補助の増額でもないと、家族を説得してリフォームするのは難しいです。それよりも、お金のかからない工夫をどんどん紹介してほしいです。
31	LED照明に切り替えるときに、補助金をいただけると、変更したい
32	LED照明の値段がもっと安くなったり、補助やまとめ買い出来たりとなると良いと思います。
33	LED照明は今使用している照明が切れたときはLED照明を購入しています。 二重サッシ、複層ガラスは我が家を建築するときには使用されませんでした。 我が家を立ててから2、3年過ぎてから二重サッシ、複層ガラス仕様の建物が建築されるようになりました。 リホームするのに市町村等による補助があればいいですね。

34	LED照明や二重サッシは、初期投資が必要なため気軽に始められるものでもないと思う。使い勝手が良いのも周知していると思うが、今回の質問のように「なぜしないのですか？」と言われても、どんだけお金がかかると思っているんだという人が多いと思う。省エネという言葉で、高価なものを売りつける業者も多いだろうし、高齢世帯などは特に戸惑っていることと思う。本当に家庭での省エネ対策が必要なのであれば、役所内に窓口を設けて、見積り相談とかにも乗ってほしいと思う。
35	LED照明や二重サッシは初期投資は高いが、長い目で見れば電気代の節約などで元は回収できるので、分かりやすいように説明や表示していくことが大切のような気がする。
36	LED電化製品はまだ高価な製品なのです。蛍光灯1本においても高価すぎます。基本今までの蛍光灯の料金と同額近くの料金になればもっと底辺がひろがります。高齢化社会の一般家庭での費用としては高価すぎます。どの程度国や県が補助していただけるのか、最重要課題だと思います。
37	年金生活者に二重サッシなど考え付くはずがない。
38	PRが不足。高齢者にも分かり易いPRと補助金制度を設けることで普及が進むでしょう
39	PR活動をすればいいと思います。
40	YouTube等を利用した実績例の紹介で広報ができれば分かり易いかも？
41	アメリカ等、世界的論議の行方をよく分析する必要があると考えている。日本だけが、なんだか必要以上に張り切っている感じがする。……世界的に各国に踊らされている、利用されている面があるのではないかと論議を目にしているので、我が家も必要以上(わが身が耐えられない環境に陥らない範囲以上)に設備を整える(出費をする)ことは、考えていない。必要性を訴え、その対策を経済的な発展に繋げる研究を進め、世界の第一人者(国家)を目指すことは、有意義だと思うが、個人に押し付ける問題ではないと思う。
42	アンケート項目の中に「ポイント」というのが多くありましたが、日常的にポイントは面倒でこれから消費税増税対策のポイントも出てきて嫌になる。ポイントの種類をこれ以上増やしたくない。省エネ対策するとき直接的に係わってくる補助金、電球の現物支給などにしてほしい。現に東京都はLED電球を配布している。
43	いくら行政が税金を使って対策を打っても、結局個々の人間性・モラルによりますので、取組を行っている人への税の減税若しくは何もしていない人への税の増税を行って下さい。取組を行っている人と行っていない人との待遇が同じという事では、現状維持のままでどうにもなりません。
44	いざ実行しようとしても家が古くなり耐久できるか心配！今年金暮らして余分な費用は出せない！
45	いつか太陽光パネルを自宅につけたいと思っても、耐震性や家屋の評価が変わってしまうのではないかと思うと、なかなかできないでいる。もっと、正しい情報に触れる機会がたくさんほしい。
46	ウチはエアコンからして使っていないし、風通し第一で家づくりをし、LEDは今一ながら太陽光発電だし、庭木や緑のカーテンで涼しさも全然違う。ほかの人がしてそうな、あらゆるエコを実践している。資源分別、何でもボロボロになるまで使う、エコバッグ持参、水道はチョロチョロ・皿洗いも1回ずつ止めながら等々。でもそういうのは「意識高い系」少数派なのかも。自然の気持ちよさを実感できる大きなエコタウン的な発想や取り組みを自治体で打ち出さないと、各家庭に浸透しづらいと思う。
47	エアコンの温度を下げすぎる人が多いのかなと思うので、適切な温度の広報もお願いします。
48	エアコンの使用、設置をとにかくやめる、減らす。
49	エアコン室外機からの廃棄ガスCO2が結構問題と私は思う。
50	エコカー減税のようなことやメーカーにも補助
51	エコ生活は県に頼らず自らするべきである。
52	エネルギーの無駄使いはもちろんです、生活の知恵をみんなで共有する機会があればいいなと思います。
53	エネルギーを使い過ぎている自覚が必要なのですが、なかなか便利を手に入れると実行出来ません。
54	お金も時間もかかるので面倒な人が多いのでは？
55	お年寄り世代には、LEDとか、全く分かっていないと思います。電球を買いに来た時にお店の方の説明があれば良いのではないのでしょうか。
56	クルマの利用を控えて鉄道を利用する。
57	ゴーヤや琉球朝顔など自然を利用した遮熱対策などが一時はやったが、あまり長続きしていません。植栽等の自然を生かした対策をもっと進めていってほしいです。

58	ことしの夏は、エアコン嫌いな私も、ほとんどつけていた状態です。近所の友人宅は平屋で昔ながらの縁側があり、家の真ん中に廊下が走り、家の中を風が通り抜け、この夏もほとんどエアコンのお世話にならずに済んだとのこと。お邪魔しても確かに風が抜け、エアコンかければなしの我が家より涼しく感じる。やはり、日本の風土に合った、家の建て方があるのだと感じました。暑い夏すべての家が、エアコンをガンガンかけてたら、ますます熱くなることは、私でもわかること。近頃は、家の周りを、コンクリートにしている家も多く、落ち葉もごみ扱いの世相で木を植えることもままならない。大きな木に囲まれた家は涼しい、そんなことが実現できる生活がしたい。
59	この2～3年の夏の暑さ(30度以上)には参っています。一日中クーラーの中では疲れます。安価で簡単な工事で効果のある方法あったら教えていただきたい。
60	このアンケートを答える段階で改めて温暖化対策を再認識した。日常生活の中では、何も考えずに生活しているのがほとんどの人だと思うが、ひとり一人が意識をもって、二酸化炭素の排出量の削減を考えないといけないことだと思う。電球一つでも安いものを求めるし、二重サッシなど金銭のかかることはできないと思うが、知識も増やさないといけないし、意識も変えないといけないと思う。それには、もっと情報とかをもっと発信してくれたほうが良いと思う。
61	このようなアンケートがあつて、意識できた。学校を初め、いろんな施設でチラシなどを読む機会があると思う。
62	この様なアンケートを実施している事でみんなが意識すると思うので良い事だと思います。
63	こまめに電気を切る
64	ゴミの収集を有料の指定袋にした方がいいと思う。その方がゴミを減らそうという意欲がわくと思います。またどれだけリサイクルされているのかフィードバックしてほしいです。それでやる気になると思う。
65	ゴミの分別などで相当協力していると感じている人が多いと思う。この上、何をすればいいのか？また、税金の使い道に無駄が多い(国税まで含めて)と感じている人が多いので、これ以上の負担を強いられるのか、という不満も多い。さらに、こういう設備投資を伴う事業は利権が絡んでいると考える人もかなりいると思うのでしらけているのだと思います。オリンピックなどまさにその象徴かと。
66	ゴミを減らす 回収日を減らせばいい
67	ゴミを減らすなど具体的な方法がないと対策がしづらい上に、代替方法がみつづらばいいというものもあると思う。方法だけでなく代替案を示して、それを手軽に導入出来るようにすれば温暖化やエコがすすむのではないのでしょうか
68	ゴミ減量等取り組める対応が一人ひとり異なることを考慮した施策の実行
69	これを実行したらこれだけ効果があるという具体的な数値が見えないと、達成感が得られないから、そういう事例を取り上げたテレビ番組を作って普及を進めるのが良い。今テレビが有識者でも何でも無い人が、コメンテーターとして全国放送で、意見を言っているが、視聴者にとって、真に必要なことをもっときちんと取り上げるべきである。
70	こんな取り組みでどんな効果が有るのかを、広報してもらえればと思う。
71	ささやかであるが保温鍋を使っている。
72	スーパーなどのレジ袋の有料化、トレイの廃止、過重包装の廃止、不要なチラシの配布、ごみの分別化徹底、電気自動車の普及促進、廃家の緑地化などなど沢山あるが、まだまだ使い捨ての利便性の方が、先だっている。意識の変換は非常に難しいと思うが、地道に県民意識の深耕をお願いしたい。ゴミゼロ家庭(企業)の紹介・表彰などで意識の高揚も案としてお考えいただけると思います。
73	ストローだけでなく、市販の弁当や惣菜、菓子パンなどのビニールを減らすことに、きちんと取り組むべき。売ることが優先され過ぎていると思います。
74	すべての国がやらないと意味がないと思う
75	すべては心がけなので教育を充実させることが必須
76	そもそも地球温暖化で将来氷河期が来るとかその逆の説も聞きます。そこから分かってないと重要さが全く伝わりません。正しい情報をみんなに周知させ、現状じゃダメだと思わせないと誰も対策なんてしないと思います。あとはみんなこれからの増税で厳しい状況になります。この対策をするたびにポイントがついて買い物で値引きされるとかお得感も大事だと思います。
77	そんなことに税金を使うのであれば、税金を安くした方が良いでしょう。

78	そんなことより、税収あげるために、子育て世代の支援を充実させて周辺県や通勤者Uターンの取込を
79	ダイエットする時にカロリーを気にする事はあっても、二酸化炭素の排出量は気にならない。一つ一つの行動の排出量(概算で良い)が可視化されれば、どうしたらいいか考えるようになると思う。
80	どういう設問についても同様だけれど、支援(ポイントETC)・広報物の配布等々ばかり。そういった対応では、スパンの長い対策にはならない。下部機関に丸投げの状況が見える。行政は額に汗して50年、100年先のことを考える必要に迫られているのに…… 未来は決して明るくない！！
81	どう取り組み始めたらよいかまず教えてもらえればみんな少しづつできるのでは？
82	とても重要な課題です。できる範囲でやりたい。
83	とにかくお金がかかりすぎる。温暖化対策と言いながら、消費拡大が目的なのか？と思えてしまう。
84	とにかく初期投資が負担できないので、どうにかして欲しい。
85	どんどん市町村でも話し合いの場を作ったほうがいいと思います。
86	どんな取り組み方があるのか、見えない。
87	なにをしていいかわからない
88	ニュース等の報道ではCOP21などの国際的取り組みだけが取りざたされ身近な対策の報道やメディア広報を見かけないのでどんどん取り上げて欲しいと思います。
89	ピーアール活動がまだ浸透していない。
90	ピント外れの疑問かもしれませんが、世界各地をみわたせば、紛争や戦争が地球温暖化の最たる元凶になっていないのですか。
91	プラスチックゴミを減らす。猛暑日の打ち水。
92	プラスチックバッグ(レジ袋)、プラスチックカップ、プラスチックストローの全面有料化
93	プラスチック ゴミ対策が必要だと思う。
94	ふるさと納税のような、削減パーセントごとに税金の減額をする。
95	ペアガラスでもそんなに効果を感じません 省エネは震災以降節電はきっちり取り組んでいると思うので…正直何をしたらいいのかもわかりません。でも竜巻や大雨などが多くなって太陽光発電も自分で何もできないから設置するにはハードルが高いです やはり県や国主導で壁の塗り替え時などに同時にすれば補助があるようなシステムで各家に設置するときに来てるんじゃないですか？
96	ポイントとかの補助は有効ですね
97	ポイント還元などの補助金
98	ホームセンターで簡単に取り付けられる温暖化の商品の説明や、市町村発行の広報誌で省エネに繋がるわかりやすい説明が必要に感じますね。まだまだ無関心の人が多いですが地球規模でみんなが実感しなければいけないことです。一人一人の小さな実行が省エネに繋がることをテレビのCM.新聞広告なので取り上げてもらいたいです。温暖化が進み地球が悲鳴をあげています。
99	まじめに真剣に地球や人類の英知について語らなければならない。小手先の問題は蹂躪された。人間の住めない地球でそんなに儲けてどこで使うんですか？ 足尾も水俣も川崎も福島も忘れたんですか？
100	まず、営利目的で大量に排出している会社を徹底的に取り締まり→罰則強化の徹底、罰則強化をしないと意味がない。一般市民からの削減では、たかが知れている。企業から罰則を適用して、その罰金で市民レベルの推進をすべきだと思います。
101	まず、行政が率先して始めること。
102	まずは、LED普及をすすめるべきで、白熱球・蛍光灯などは税をかけるなどLED普及のインセンティブを図るべき。
103	家庭における増減率でみると大きいですが、全体ではさほど大きな割合を占めていなかった記憶がある。温暖化対策でクーラー節電で熱中症になるのはバカバカしいので、この先は注意を要すると考える。
104	まずは企業が先ではないか？ 昼間ほとんど留守にしてる家庭にはあてはまらない
105	まずは周知が重要と思います。
106	まず地域の緑化。地区ごとに花木を分け まず 緑を増やすこと。建て替えるごと緑がなくなる。緑がなくなり殺伐とした風景からは 将来を「見据えた行動は起きない、遠回りのようだが 緑を増やし豊かな環境を町を作ること。

106	みんなが同じ気持ちになって取り組まないとなかなか、大きな効果が得られないので、とにかく啓蒙活動をしていくこと
107	メーカーと協力して、個人に落とし込んでください。
108	メディア報道などで、頻繁に地球温暖化対策を啓蒙するようなスポットをながすようにすることも、一策だと考えます。
109	メリットがなければ誰もやりません？ そういう国です？
110	メンテナンスもしたことがないような古い家に住む年寄りには外部の助けが必要
111	もう、そんな余裕は市民にないと思う。
112	もう少し、地方公共団体が、宣伝して欲しいです。
113	もっと、対策を啓蒙活動して欲しい
114	もっと宣伝・広報が必要。 世界レベルでの取り組みが必要。 政治家が悪い。
115	やはり一人ひとりの意識が大事、とくに冷房の効きすぎなど室温にサッシや窓の対策は重要であると思います。補助金などのサポートで設置しやすい環境整備をしてほしい。 家電製品も省エネ効果が高いもの買い替えサポートがあると助かる
116	やはり小中学校での環境問題教育が大切で、自分さえ良ければ、法律に触れなければ何をして も良いという風潮を改めることが第一歩だと思います。もちろん成人した大人への啓蒙として国や 地方レベルでの取り組みにも大いに期待いたします。
117	よく聞く話ですが、イマイチ内容がわかりません。
118	リフォームをきっかけにすべてをLEDと、二重サッシに変えましたが、電気代が安くなったのを実 感しています。
119	リフォーム程度でそれらを組み付けるのは難しい。やはり新築時だと思う
120	リフォーム等があったら是非改善して温暖化対策に貢献して行きたいと思います。
121	安全な原子力の開発を進めないと温暖化対策は限られる。 日本の高い技術力で新しい試みをしないとずっと環境が酷くなる。
122	安倍さんからトランプ大統領に地球温暖化対策に取り組むように進言してもらおう
123	意識をもって行動することが大切だと思いました。
124	意識改革が必要
125	異常気象は温暖化が原因と思いますが、もっとアピールをする。
126	一昨年に家を新築し、ZEH仕様の省エネ住宅に住んでいます。以前に比べ光熱費が半分以下に なりとても快適です。補助金などが今よりもっと充実して、多くの家庭で省エネ住宅への住み替え が実現するとういなと思います。
127	一人ひとりが意識を持って取り組む必要がある。
128	一人一人の地道な努力が必要。
129	一般家庭では無駄なエネルギーの消費は家計に直結するので、どの家庭でも省エネを実施して いる。電気、ガスの製造段階でのより一層の二酸化炭素排出量の削減に期待した方が良くと思 います。
130	一般家庭まで考え方が浸透していると思われません。 リフォーム時に実行したいと思っている方が多いのでは？
131	一番いいのは県ごと市ごと街ごとの削減率を毎月のように発表すること。そうすればどれだけ削 減できたかわかりやすいしもっと励もうという動機付けにもなると思う。私も削減に協力してい るつもりだが、成果が見えないので継続する気持ちにならない。電球一個だって全世帯で取り換え れば大きな成果が出るならそう言ってくれればみんな交換するんじゃないですか。旗振りするな らもっと具体的に言って欲しいし成果も見えるようにしてほしい。
132	一番効果があるのはエネルギー消費すればするほど高価になること。現状多く使えば使うだけ 安くなる価格体系となっている。これはおかしい。市民に温暖化対策をとるように進めても無理。 エネルギーを使えば使うほど高くなる体系が必要だ。なんで、このような対応ができないのか不 思議だ。
133	一部の政党・地方議会議員が、公立学校施設にエアコン設置の必要性を、主張しています。 エアコン設置による電力使用量増については、環境行政はみずから、太陽光発電や風力発電に より増分を賄うという姿勢・発想を抱くことが肝要と考えます。
134	一部を除いて賃金も上がることがない昨今、省エネ対策をしたくても肝心の費用を捻出しにくい 状況なので、積極的な補助金などの交付が必要不可欠ではないのでしょうか？
135	温暖化するとどうなるのか具体的な予想を周知させれば良いと思う。
136	温暖化するにしても何処をどうすれば良いかが分かりません。

137	温暖化で気温が上昇しているから、エアコンをつけてまた排出ガスを多くするという悪循環が多くのところで続いている気がします。しかし、根本的なところが何にしても違ってきている気がします。人の心です。モラルです。自分さえ良ければいい、他人の皆のことを一切考えない、便利になればなるだけその利益だけを楽しみ、その負うべき責任や危険性の認識が欠如していき、やがてどうしようもなくなった時に、自分もその中の一因だという事を認識せず、周りを責める人ばかりになるでしょう。人の心に響く、呼び覚ます訴えかけをしていかないと現状は変わらないと思います。
138	温暖化について、他人事にしている方が多いので、県として各自治体に講習会等の開催をご指導いただきたい。
139	温暖化に対する家庭の取り組みは企業などと比べて低いとありますが、まだまだ企業・団体が率先してやるべきではないか。例えば、電車バスなどの車内温度を取って見ても無茶苦茶冷えている時がある。デパートや官公庁の建物しかりだ。
140	温暖化に対する知識が不足している。国や地方自治体レベルで広く伝える必要がある。
141	温暖化の影響でこれから省エネ対策は重要になると思います。LEDはかなり価格も下がり、お手ごろになりました。交換する場合はLEDにすることにしております。二重サッシにどの程度省エネ効果があるのかが分かりません。エアコンの電気代が極端に削減できるならば対策を考えたいと思います。
142	温暖化は深刻な問題として受け止めています。家に関してはひたすら省エネで開始しました → 冷暖房効率が高いので嬉しいです
143	温暖化は判りません。
144	温暖化は本当なのかわからない なぜツバルはまだ沈んでいないのか、とっくに沈んでいるはずではなかったのか？
145	温暖化対策お金のかかる事なので、そう簡単には出来ない。また近所に新しい住宅街ができていますが温暖化対策住宅がほとんど見当たらない。従来変わらない、これも温暖化の進まない原因として考えられる。新築住宅からの促進が必要です。目で実際の建物見えていないから、誰もやろうとしないのではないのでしょうか。
146	温暖化対策グッズはどれも値段が高いため、なかなか投資しようとは思えません。家を建てる時に取り入れやすくなれば良いと思います。
147	温暖化対策とは言っても、暑ければエアコンをつける、つけなければ熱中症になる。結局は家計が重要視されるため、温暖化対策と家計を紐づけて、周知させた方がよいと考える。
148	温暖化対策について、多くの消費者は他人事と考えているような気がします。実際に、自分たちに実害が生じることを知ると、少々金額が高くても努力するのではないのでしょうか？人間は基本的に利己主義ですから、自分たちに害が及ぶ危険性を説明すればかなりの効果があると思います。太陽光発電も然り。維持費と電気代を比較して、現在の電気、ガス代、消耗備品代とどの程度の差が生じるのか、が、明白化すれば、設置したいと考える消費者も多いと思います。つまりメリットよりも、デメリットの方が多ければ意味がありませんから。
149	温暖化対策についての取り組みでも利益をとろうとする業者が多いため、基本的な金額の提示をしてほしい
150	温暖化対策については理解しています。現在使用中の電化製品については、逐次省エネ商品に切り替えています。
151	温暖化対策のひとつとしてわが家では太陽光発電、オール電化を取り入れています。蓄電池購入の際、県・市からの補助があると促進されると思います。
152	温暖化対策の一つに窓の二重サッシや複層ガラスなどがありますが、東北地方など寒冷地での新築家屋では既に採用しています。私は、宮城県にも家がありますが、冬は埼玉の家より暖かく感じられます。埼玉でも寒冷地仕様の適用をしては如何かと思っています。
153	温暖化対策は、早く取り入れないと、大変身近な事。何かできる事をやってみたい。
154	温暖化対策は個人個人が取り組むべき時期に来ている。対策の具体的方法についての広告宣伝の充実依頼したい。取組後の成果を知る方法の充実も依頼。
155	温暖化対策は重要で、個々人の意識の向上が必要だが、費用もかかるので、なかなか進められないのでは。
156	温暖化対策は重要な問題だが、地球規模となると個人の努力や取り組みと結びつけて考えるのは難しいと思う。後進国での焼き畑農業、木材の伐採、航空機の排ガス、船舶の排ガス、人口の集中化、都市の拡大化、その他、大きな問題が多数ありすぎて個人の努力の努力と結びつけて考えるのは難題だと思います。

157	温暖化対策は昔からよく聞きますが、大国が乗り気ではないのでどうしようもないと思います。アメリカは最近対策をしているなんて話も聞きますが、中国がまったく無関心なので これをどうにかしないことには日本で頑張っても……って思います。
158	温暖化対策は未来志向で大切な取り組みです。各自の自覚が大切になります。
159	温暖化対策をする際、目先のコストがどれくらいで回収できるのか？ 自身の取り組みでどれくらいCO2排出量削減が出来るのか、具体的な数値として分かることと、ある程度の助成が必要かと思いました。また賃貸住宅に住む人が出来る取り組みについても、教えてくれると助かります。
160	温暖化対策実施のポイント制を行う。ポイントにより景品を提供
161	温暖化対策推進員など積極的に協力する人には多額な報酬を出すこと
162	温暖化防止…と云うより、既に災害的な猛暑で来年の夏に危機を感じています。断熱性の優れた家と省エネの冷房装置、暖房器具、そしてその有効的な利用法等、皆んなで考えていく事が大切ですね。
163	下水を使った水素燃料電池車の構想があります。ぜひ、これを推し進めてください！何故なら、車が主なCO2源であるから、それを減らすために、ガソリン車の削減、EVの普及が必要です。そして燃料電池車が、一番環境にいい車だと思うからです。
164	何となく、自分には関係ないと考えている人が多いと思います どんどん広報やその他公共の場所などに「このままだと地球はダメになる」など宣伝に力を入れたほうが良いのではないかと老婆心ながら心配しています。又対策の仕方など身近に例を挙げて少し大げさに紹介してはいかがかと思ひます
165	何もしないよりは何かをする方が良いが、一個人が出来ることには限界があるので、行政として金銭補助などを行なってもらいたい。 根本的には家庭用電力を制限するなどの対応を行い、使用電力と発電所稼働量の減少が必要ではないでしょうか。
166	夏など暑くてエアコンを使用せずにいられない 電気代が高いため息がでる 地球環境にもよくないと思う
167	夏、外で子供たちが遊べなくなって来ていることが残念。
168	家から出る二酸化炭素とは何かがよくわからないです。 省エネ対策と似たようなものですが、ゴミの排出量を減らす、残った食べ物を捨てないで活用する方法などの節約術を具体的に教えてもらえると分かりやすくコスト削減もでき家庭的に役に立つので、SNSで拡散してもらえると嬉しいです。結果的に二酸化炭素排出量削減に繋がるかなと思います。
169	家での温暖化対策は考えたことがなかった。市の広報などで家庭で出来る温暖化対策の特集など載せてくれると嬉しいです。
170	家の照明をLEDに切り替えたが、県の補助はなかった。
171	家の新築に際してそれなりに対策を取ったつもり つまり新築に際して省エネ対策の効果と費用補助を効率的に推進してはいかがか 老朽化物件も改築が多いと思われるので更なる対策を強化する
172	家を建てた当時はLEDはあまり普及していなかったことと、LED照明自体が高額で、取り付けられなかった。 今ある照明もLED非対応なので、すべて取り替えると高額になるため、変えられない。 本当は買い換えたいのだが、変えられずにいる。
173	家庭ごみの焼却方法の見直し改善をする。例、燃料となる廃棄物(プラスチックごみ等)活用も
174	家庭でできるのはささやかだと思う。工場などを指導してもらいたい。
175	家庭での取り組みには器具の購入や工事など、お金がかかります。そのために踏み出せない家庭もあると思います。さらにここまできて、対策をしてもどれだけの効果があるのかも不安です。でも取り組みなくては行けないことだけはわかっています。
176	家庭での取組でお金が発生する場合、なかなか出来ないのが現状だと思います。使っているものが壊れて新しい物を購入する時にメリットがあれば普及していくと思う。
177	家庭での省エネ対策はLEDの普及は良いと思いますがまだ認知度が低いことと優先度が低くやる気がない人も多い印象です。 電球交換することも困難な人もいるので店舗サービスがあればいいとは思ひます。 また県全体として車の使用を減らすために自転車専用道路の普及や生活道路の整備などベクトルは違っても長期的に見て対策が出来れば良いのではないかと考えます。
178	家庭でもそうだが、もっと、自動車などの排気ガスなど、抑えて欲しい。車を持たない世帯に、補助金などを出したらどうか。

179	家庭でも安価で実行できる具体的な省エネ対策などを県の広報やテレビ埼玉などのメディアを使って教えて欲しい。
180	家庭で出来る対策をひとりひとりが取り組むように、子供の頃から教育をすべき。それは、家庭であり、学校であり、自治会などの地域住民同士で。
181	家庭で省エネについて、話し合うキッカケがあると良いと思います。
182	家庭というよりは企業向けの意見ですが、自動車通勤による二酸化炭素排出量を見える化して、モバイルワークや公共交通機関利用の推進をしてほしい。
183	家庭における温室効果ガス排出量がなかなか減らない事実を今回初めて知りました。温室効果ガス削減は非常に身近に感じられにくい箇所かと思うので、家庭の排出量が減っていない事実自体を積極的に取り上げて頂けたら幸いです。
184	家庭における具体的な事例集の配布と取り組みに対する補助金制度(ポイント制)の推進を期待します。
185	家庭における省エネ対策、先ずはLED照明への変換と思います。通常の蛍光灯を電気屋さんへ持っていけば、LED照明装置が何割か安くなるといいですね。
186	家庭における省エネ対策は不要な電気量を使わない。LEDも効果的な項目の一つだが機器の交換にはコストと電気量が見合うとの広報リフレットも必要と思う。二重窓は良いと理解するが、推進するなら補助制度と情報提供が必要。
187	家庭に送るパンフレットでの宣伝、どういう風にしたら省エネになるか等を配布してほしい。
188	家庭の省エネ対策は市町村によるPRと対策の費用補助などが問題と思われる。
189	家庭の問題というよりも、個人個人の認識の問題です。
190	家庭内でLEDランプへ交換を進めているが、やや値段が高価な為、進んでいない。半額分を市町村等の自治体が補助して貰えると助かる。ガラス窓の二重化は交換が不可能な為、出来ない。今後も家庭内で出来る、温暖化対策を行っていききたい。
191	家庭内で話し合い、知識を広げて実行すること。
192	家庭内の取り組みよりも企業や団体の取り組みがないと進まない。地球温暖化の取り組みが経済の活性化につながらない限り進まないと思う。
193	家電製品等の省エネ化は進んでいても、それをすぐに買い替えることは難しいから、家庭の省エネ対策スピードはあまり上がらないと思う。工業のように、省エネ化された設備投資等による費用を、その後効率化で費用が安く済む分で賄えるか分からない。勿論こういうことを見込めない工業もあると思う。悲観的な意見だが、温暖化対策の為に動けるのは一部の人で、その他は大抵が自分にメリットがないと動かないと思う。
194	家電量販店などに窓口があれば、その場で購入もできるのでいいと思います。
195	火力発電の廃止 自然エネルギーの採用
196	火力発電所、ガソリン・軽油で走る車を削減する。
197	我が家は総ての窓がペアガラスです！トイレまで！冬は随分違いが分かります。個人個人ではなかなか進まない。だってお金掛かるもの…。LED電球だって長持ちするけど買う時高いしね！キッチンとしっかり温暖化の説明と地球環境の説明をしないと人は納得しないと思います。
198	壊れたタイミングでの導入は検討するとしても壊れてもいないのにわざわざ高い金額を出して省エネに取り組む人はほんの一握りしかいないので国や県が本当に省エネを推進するのであれば補助金などの支援は必要だと思います
199	快適な生活を経験してしまっているので、我慢する生活には戻れない。ならば地球温暖化に影響のないエネルギー活用に方向を変えるべきだ。たとえば太陽光発電で発電した電気を自家消費できるようにするなど。
200	快適に過ごすために造ってきたものが、こういう結果になっていくなんて誰が思ったでしょう。でも今更戻れない。省エネ対策をするためにはお金が必要、矛盾してますね。
201	海外に比べ、二酸化炭素排出量の削減をはじめとした地球温暖化対策の取組は大幅に遅れていると感じます。その状況を少しでも改善していくためには、現状ほとんどなされていない小中学校、高校での環境教育を早急に行うことが必須です。(今年のGWIにドイツに行きましたが、高校生が校長の許可を得て地球温暖化防止のデモに参加していると聞いて、日本との地球温暖化に対する意識の違いを大いに感じました)
202	海外を見渡せば日本よりも多くの排出を正当化しているので、個人への押しつけでなく、やはり政治が解決すべきである。日本の外交力の弱さを痛感する(ゴルフなどやっている場合では無い)。
203	皆がもっと真剣に考えるようにしなければいけない。

204	皆さんは、二酸化炭素の排出削減を意識して取り組んでいる人は少ないと思いますので子供を教育していくのが確実と思います。… 学校での教育の中で必要性を教え自宅に持ち帰って家族で取り組ませる課題を与えるとか、グループで検討するか等です。
205	皆で取り組まなければ大変な事になるという事を、テーマにしたものを常に流す。
206	街の木は伐って減るばかり、という感じがします。街の木も守ってほしいです。どんどん自然と人の距離が遠くなる感じがします。自然と人の距離が離れるほど、温暖化対策はなされなくなると思います。
207	街路樹などの増加や道路の温暖化防止を行政として、積極的に進めていただきたい。
208	各家庭からの積み上げで、大きな削減に繋がっていくと思ってます。1人でも多くの方の気持ちをかえて、省エネの協力をしていけたらと思ってます
209	各家庭における省エネ対策の効果はわずかかもしれないが、全家庭の省エネの総効果は絶大なものと思います。したがって、各家庭における省エネの大切さについて更なる広報を徹底するとともに、各家庭に省エネに対するインセンティブを与える施策が必要と思います。経済的な面で支援する、補助金とかポイントサービス、割引サービス等が有効かと思っています。
210	各市町村による補助が欲しい…又は温暖化対策の講座やイベントをやってほしい。
211	各自がそれぞれ考えて取り組むのも大事だとは思いますが、経済的な問題などでなかなかできない人も多い。 地域の民生委員やボランティア、シルバーセンターなどで見回りなどをしつつ話していくことも重要なのではないかと思います。
212	各住民が出来る事から取り組んでいく姿勢をもっと強調すべきでは！と考えます。
213	各人の自主性に任せるべきです。
214	学校で、毎年1回エコライフの取り組みの用紙を頂いて取り組みますが、もう少し頻繁にやるようにしても良いと思います。 (二カ月に一度ぐらいやらなければ、子供の意識も変わらないと思うので)
215	学校教育の中でも子供たちに教えると良いおでは？ 過度な消費生活が温暖化につながっている。TVや新聞などで日常的に訴え続ける取り組みがあっても良いのではと思う。
216	学校教育も必要
217	官公庁での省エネ対策の家庭への応用例を紹介して欲しい。
218	環境のためというよりも、電気代が浮く、など個人に対するメリットを強調した方が効くと思う。
219	環境のためにできることを考えると踏み出すために費用がかかりすぎるから家計からなかなかだせないのが現状としてあると思います
220	環境対策は、損得できるものと思います。実行することで家計の節約が伴う環境整備で簡単に行える対策と思います。
221	簡単な説明が必要。分かりやすく。
222	危機感や当事者意識を高めること、やることのメリット、手軽さがあれば、家庭での取り組みも進むと思います。 法令による義務化もやむを得ないと思います。
223	基本は家庭における地道な省エネ対策。
224	基本的に、何をしたらいいのかわからないというのが全てでは？エネルギー使用量が増えるとなぜCO2が増えるのかつながらない人は多いと思います。 原発や新エネ以外は電気を使うことが温暖化につながるという点をもっと伝えた方がいいと思います。 これを言うと怒られるでしょうが、柏崎刈羽の再稼働もアリだと思います。ゲリラ豪雨等で毎年のようにどこかで土砂災害なら、緊急時対応をしっかりした原発を稼働させ、火力発電所の稼働率を減らすべきだと思います。
225	基本的に家庭にLED省エネもとめるなら、なぜパトカーがクラウンなんだ？ 警察がLEDにかえてるか？ 要は面倒だから変えないし、予算がないから変えない そんなもんでしょ？ それより、もっと自然保護にちからをいれたほうがいい なぜ、北部、北東部は暑いのか？ 熊谷市がなぜ暑いのか？LEDにかえてないからか？ その辺よく考えたほうがいい
226	既に終えたかと思うが、公的機関の全LED化
227	既存のモノを使い続けた場合と比べて、一時的にコスト高になるものが多いので、その負担をしてでも置き換えを後押しする、情報提供・コスト負担

228	機密性の高い室内と省エネの電化製品の導入が進められることが多いと思います。インセンティブのために何をすることも今一度、考えた施策を期待しています。
229	気候変動、温暖化という言葉は本来政府レベルでの話。生活に身近なメリデメを周知するだけでも、日々の生活コスト低減になるものばかり。補助金で解決しようとするのは持続可能な取組になりにくいと思う。
230	気候変動からも温暖化対策が必要なのは分かるが、費用が高い。又は今現実に我慢できないほど暑いまたは寒い。
231	気候変動など身近に感じています。地球温暖化の対策は一人一人が真剣に考えできるところから取り組むべきことだと思います。
232	気候変動による、異常気象、自然災害の対策は急務だと思います。小さなことから、誰でも取り組めることを広めたり、そのことで何かメリットがあったりするといいと思います。
233	気象庁のホームページに詳しい地球温暖化の原因と世界の取り組みが掲載されていました。まずは原因を知ることで、その具体的な対策を考え、できることから実行してみたいと思います。このアンケートに回答することで、それまで深く考えなかったことを身近な問題として捉え、ネットで情報を得て考える機会を与えられて、大変感謝しております。
234	気が付きが得られる、ちょっとだけ工夫すれば効果があるような取り組みの広報をして欲しい。
235	共有通路や階段他を LEDに変更したところ カバー付きは 虫がつきにくいと言う事で 全て変更した ところが カバーの中に虫が入り込み 掃除等 やりにくく困っている
236	極力マイカーを利用しないこと。節電(エレクトロカー)、石油、道路の損傷等二酸化炭素節減に寄与する。
237	極力省エネを考慮していますが、まだまだ家庭での取り組みが重要ということの理解が低いのではないかと思います。さまざまな取り組みは大切ですが、一人一人の意識改革が一番難しいのかなと。残念ながらこれといった決定打はないように思います。
238	近年、世界各地で地球温暖化に起因すると思われる災害が発生しているにも関わらず、未だに大国の大統領から「地球温暖化は無い」と言う言葉が出てくる…残念ながら、今のままでは地球温暖化は止められないだろう。 自分は自分に出来る事を少しずつでも、やって行きたいとは思いますが。
239	近年の自然災害と地球温暖化は関連があると思っている方は多いが、自分だけ取り組んでも何も変わらないと考える人も多いのではと思う。今すぐに目に見える効果を提示できないだけに、地道に必要な性と個人でできる具体的な温暖化対策事例の取り組みを訴え、繰り返すということを粘り強く続ける。
240	金がかからないように、しないと普及しない。
241	金銭事情により、取り組みが現在では不可能ではあるが、実際は、取り換えなどをして変化させた方が長い目で見てよいことはわかっている。わかっても取り組みができないギャップで悩んでいる人が多いと思う。業者依頼となると、予算が高くなるが、何か一つでもいいから、簡単にできる方法で、安くできる取り組みがあればよいと思う。取り掛かりは小さなことから！
242	具体的にどうしたらいいのかがもっとわかりやすいといい
243	空調機の室外機から熱くない風が出てくるようにする技術があったら良い…などのアイデアをかなえてくれる企業や大学の技術開発の支援を積極的に行ってはいかがでしょうか。 また、アスファルトでなくても良い場所は土が見えるようにする…など生活に支障のない範囲で自然に近い環境に戻すことも大切ではないでしょうか。
244	繰り返し訴えていく
245	啓発活動あるのみ
246	啓蒙に力を入れて欲しい
247	啓蒙活動を繰り返して行うこと、費用の補助を増やすことなどが肝要
248	経済産業省や環境省が所管する「エネルギー対策特別会計」がある。2016年4月、地球温暖化対策税(環境税)がひっそりと増税になった。価格転嫁によって最終的には消費者が負担している。2012年10月、2014年4月と合わせた3段階の増税で、家計の負担は年1200円増えた。この結果、「エネルギー対策特別会計」の収入は2600億円増える。問題はその効果だ。たとえば、「エネルギー対策特別会計」などの中に2009年度から2016年度までつくられた「グリーンニューディール基金」である。国が地方自治体に補助金を出す。使い道を決めるのは地方自治体だ。環境のためという大義名分で、地方のバス路線の拡充や産業政策に使われることが少なくない。正しく環境税(税金)が使われているか都道府県レベルで、住民に情報を開示してほしい。
249	経済的なサポートが必要だと思います。
250	生活費用の内、優先順位が低いため、積極的にはまだ取り組みにくい。 経済的に余裕がない世帯では省エネに取り組むには金銭的負担が大きい、難しい。
251	経費支援があれば普及も進むとおもいます。
252	継続して必要性を訴えていくことが必要だと思います。

253	結局、自分が得であることを、知らしめればいいのですけど。
254	建築業者の意識アップがより肝要だと思う。
255	県での取り組みが伝わってこない
256	県としての削減量を伝えると共に、削減出来た具体的な方法、各自が取り組める事を提示していく。
257	県と市町村が連携をして、広くその必要性を発信していくことが必要だと考えます。また、こうした場合、どれくらいの資金がかかるなど、金銭面についても分かりやすい説明があればよいと思います。
258	県の地球温暖化防止活動推進員に参加したことがあるが、年寄・教員経験者・公民館などの顔役等溶け込みにくい活動実態であった。県職員の方は非常に親切に対応していただいたが。若返り刷新を求む。
259	県の二酸化炭素排出量の計画と実績は？ またそれは市町村単位で集計されているのだろうか？ 本気で取り組むのならきっちり計画を立てて結果をフォローしてそれを国民(市町村民)に広く公表して 削減に向けての問題認識と改善への意識付けを行い そして具体施策の検討・実施がルーチンワークとして実行されていくようにしたらよいと思います。
260	県レベルでは真剣に取り組んでいると思いますが、末端の家庭までには省エネ対策が浸透していないと思う。一度LEDが叫ばれ多くの人に取り組んだと思いますが、その後、沈静化したような気がします。定期的に啓蒙活動が必要だと思います。
261	県市町村の温暖化対策、広報の一本化(コストの削減になる)。
262	県市町村の社用車を電気自動車に変えて、電気スタンドを増やして欲しいです。
263	県独自の取り組みが必要ですが、何か県民にとって一人ひとりのメリットがない限り浸透しない
264	県内の取り組みと近隣県の取り組みとの情報提供をして欲しい
265	県内全一般家庭が照明器具をLED化した場合、地球環境に対してどの程度の効果を上げられるかなどの、みんなで行うことで効果が上がる具体的な事例を挙げた啓蒙が必要だと思う。削減目標の%表示では地球環境に繋がる実感がわからない。
266	原発の再稼働。火力発電はやめた方が良い。
267	原発をなくしてほしい
268	現在、通勤を車から歩きか自転車です。二酸化炭素排出削減にプラスして健康増進につながっているので今後も続けたいです。
269	個より集。大企業が率先して取り組むべき。
270	個々の集合住宅に対し取り組みをするような話題作り
271	個々の省エネ対策では、大したことはできないと思っています。
272	個人・家庭でできる温暖化対策は沢山あります。電気・ガス・構造・窓の開け閉め・・・個人の意識高揚が何より必要でしょう。
273	個人でできることをやっていきたいが何が本当にためになるのかがわからない。
274	個人で出来ることは限られてると思います。住宅の断熱と燃えるゴミを減らす所が大きいように思います。どうしたらいいんでしょうね。
275	個人としては、家を新築または改築する時は温暖化対策を実施を考えています。電気店など明る過ぎてまぶしいくらいです。温暖化対策考えて欲しいです。
276	個人の対策が地球や世界の環境に影響する、という実感がないために取り組みが進まないと思います。個人の取り組みでも効果があることが実感できたら、メリットが受けられれば広がると思
277	個人の努力よりも、家や建物、機器を作る側への施策と思います。
278	個人レベルの対応は、数が集まれば大きな力になりますので、様々な機会を持って啓蒙運動をお願いいたします。一方、国家レベルでの取り組みはもっと大事だとも思いますので、県知事会などで国に対する要望等をぶつけていただく取り組みも大切だと思います。よろしくお願いいたします。
279	個人個人が必要を認識する必要がある。
280	個人的には対策しているが費用が高い点が課題だと思う、普及することでどのような社会と地域づくりができるのか、街づくりなどとの連携等知らせていただきたい、人口減少など課題を見つめる対応を求める中で思考する時と思う
281	古い家の建て替えが進むような施策を地道に進めるしかないと考えます。
282	古い家屋等は省エネに関心があっても、対費用の事を考えるとおいそれとは取り組めない。
283	古い日本家屋は温暖化対策をするのに大変費用が掛かる。日常生活の中で省ゴミ対策、省エネ対策等、便利さばかり求める生活環境を、個々の人が省ゴミ、省エネを心がける術をアピールすべきである。
284	光の搬送技術、蓄光技術の開発への投資。 昼間の光を、北側の部屋に搬送したり、昼間に蓄積した光を夜間に利用することができるようになれば、生活が大きく変わる気がする。

285	光熱費と断熱シートの費用対効果、一重窓とペアガラスの窓の場合の費用対効果を第三者機関で検査して動画で公表する。
286	公共車にミドリムシを原料としたバイオ燃料を使ってください
287	公団住宅にもっと働きかけないと、なんもできない。出るとき元に戻せと書いてあるから変えられないよ。
288	公報の徹底の周知
289	効果がどの位なのかわかると取組みに対するやる気や励みになると思うので、取組みの仕方や効果を表示してほしい。
290	巷の人達はある程度の情報を持っていて、省エネ対策をしたいと思っています。ですが、現状、身近な生活費で精一杯な面も正直あると思います。省エネ対策を実行する為に、公の支援、補助が必要だと思います。
291	広報誌などを通じて地道に情報提供することが何よりだと思います。
292	行政の費用補助等の支援策を検討してほしい。改修費用等、安価ではない。
293	行動を起こすのにはやはり消費税もUPL家計を圧迫しております。東京都のように埼玉も補助金などのカバーをお願いしたいです。
294	講座やイベントがあってもそこまでの関心を持って参加する人は限られると思うので、まずは読みやすい・見やすい広報でもあったらいいかなと思います。
295	購入する際にどれが省エネ対策の製品か、またそれによりどの程度環境にやさしいのかをもっとわかりやすくすべき。
296	高い次元の取り組みより、身近な地域社会の取り組みの対策が何が必要か認知させる方策をもっと必要。
297	高い省エネ基準適合の義務化を推進していかないと厳しいと感じる
298	高気密・高断熱住宅(新築、既存ともに)への優遇(税制面など)を促進すると、意識が高まると思う。
299	高齢化が進むと共に、講座やイベントに参加するのは大変だと思いますが、その対策の分かりやすい広報物の配布を積極的に取り組むべきだと思います。
300	高齢化のためサッシなどの二重化は難しいかも。厚手のカーテン位ならできるけど。
301	高齢者は今更の人も多いのでは、高齢者住宅が市町村にあれば、即売却して入居したい。
302	高齢者世帯です。必要性を感じていますが、先があまりないので取り組んでいません。
303	国、県、市などの補助についてのPRが必要と思います。
304	国からの各家庭での取り組み方の具体的指示と目標がない。
305	国が自治体や企業に焼却炉などに助成金をだして、高機能なものに交換したらどうか。
306	国家レベルで温暖化に取り組まないと効果がないことだと思います。
307	国民が自ら滅亡を望むなら、行政は代表者を通して従えばいいだけのこと。行政が勝手に何か始めるのは反対。国は赤字なのだから。
308	今の生活ですぐに取り掛かれること具体例をたくさん広報してほしい。やったらどうなるか目に見える事実を具体例として広報してほしい。
309	今はすべてエネルギーを使う生活なので削減は無理です。
310	今までも温暖化対策にいろいろ取り組んできたが、日本の社会において、解決すべき問題が多すぎて、優先順位がどんどん低くなっているのは間違いないと思う。それに、あまりにケチケチしすぎてストレスになっていると感じる。
311	今回のアンケート行われたように、我々みじかなところでは、LEDや二重窓にするなど、具体的な効果をもっと少しアピールできたらいいのでは。
312	今年は階段の蛍光灯を交換しました 停電の時に点灯する為に高額でした 本当に補助金があると良いのですが
313	根幹を啓発する必要性が優先すべき。 支援のための支援策が増えていると感じている。
314	根源的な問題は自動車が余りにも多い事にあります。 電気自動車に変えれば良いのですが遅々として進みません。 今後はパークアンドライドなども含め化石燃料で走る自動車の長時間使用を制限する国、自治体、企業、大学などの積極的な取り組みが求められます。 またちょっとした距離、歩けば数分の所へ車両で行くのではなく、歩くことが認知症や生活習慣病などの予防や健康維持にとっても役に立つことも啓発して行くことの重要性が増してゆく時代であります。埼玉県としてもこれらのことを踏まえた施策を展開して行くことを期待するものであります。
315	最近の異常気象(台風被害が思いがけない地域にも及んでいる)を経験することが多くあり、我が国だけの問題ではなく、世界的に普遍化していることから今回のアンケートにあるように地球的対処での解決を図ることが優先となることを強く期待する。

316	最近の異常気象を悪化させない様にしないといけないので、地球温暖化対策は重要だと思います。
317	最近の気候変動による災害が身近に起きているという事実を広めること 一人一人の取り組みで大きな成果があるという事を意識させること 今までの常識や対策では間に合わない事が起きていること 一刻でも早くしないと時間がないということを公表し国や自治体だけでは間に合わないと言う事実を公表すること
318	最近の気候変動は、やはり地球温暖化の影響があるのかなあとつくづく思います。少しでも、家庭で、あまり費用をかけないで、省エネ対策ができる方法を、幅広く知らせてほしいと思います。
319	最近の気象異常など、世界規模で対策が必要かと考えられます。 マスコミの力を最大限にいかして、異常の現状を伝えるとともに、防止策などを報道していても らいたいと思います。
320	最近の豪雨などの災害を見ていると、明らかに温暖化の影響が考えられるので、緊急の課題だ と思うが、自分のこととして考えている人が少ないと思う
321	埼玉県だけの問題ではありませんが、新築住宅については二重サッシをはじめ温暖化対策を施 した住宅建設を義務化する必要があると考えます。
322	埼玉県は温暖化の影響を非常に受けている地域であることを強く自覚し、県民のために危機意 識を持って組んでいただきたい。夏場に異常高温が続き、県民が生命の危機に直面していま す。東京都に熱の排出を抑えることを協力をお願いすること、地中を利用し空気を冷やすことや 地下水の利用など、具体的に気温を下げる対策に取り組んでいただきたい。
323	埼玉県は川の面積は日本一、晴天率日本一、なのだから、水力、太陽光、風力発電を最大限活 用してエコエネルギーの県として、水道代や電気代が安く安全な住みやすい県となる様推進して ほしい。
324	削減する動機づけとして見返りを提供すべきでない。(削減に応じたポイントや給付金など)省エ ネによる受益者は自分自身であり、民間が削減に取り組まねば本末転倒である。むしろ、LEDで ない白熱なら価格を10倍にしLEDは価格を下げるなどすべきである。したがって、削減するのに 必要な設備投資の補助金などをどんどん支援してゆくべき。
325	酸素を作ってくれる木が切り倒されないように、5メートル以上の樹木に酸素をありがとうポイント をつけて町ごとに計算して、環境イベントなどで表彰する。
326	子どもの教育に力を入れ、子どもから大人へ物事を教えるような形にしていって欲しい。 もう、自分勝手な人たち(主に負担がかかっていると常に不満を抱えている子育て世代)に期待す るのはあきらめた方が良くと思います。
327	子供の学校などで取り入れる、半強制的にするとか、取り組むと何かもらえるなどの工夫をし たらいいと思います。
328	子供の学費がMaxかかる時期なので、精神的にも金銭的にも余裕がない。 薄々気づいてはいるが、直接的なメリットがないと、つい後回しにしまっている。
329	子供の通う学校を通じてエコライフについての配布物が配られるので、毎年何回か意識付けをさ れています。
330	市の推奨する緑のカーテン対策に賛同してゴーヤ・朝顔・風船カズラ・ヘチマ等の弦物植物を ネットに絡ませ、建物の南面に張って八年、日なたと2℃以上低くなる室内で冷房温度を上げて 省エネ対策をしているが、車での買い物等生活になくはならない車の排出にはやや取り組み 困難。手軽に気軽にできる対策についての指導・情報提供を希望する。学校での児童への教育 推進は家庭に帰って親と共に考える機会になろう
331	市政だよりなどで啓蒙する。
332	市町村、自治体など身近な場所での対策キャンペーンなどの取り組みがあれば 参加する機会が増えると思う
333	市民に還元できる施策は無いものでしょうか？ 一例：一般ごみの焼却量が減れば焼却炉の維持費用が削減され結果として県民税が安くなる とか
334	思考外
335	私はLEDを変えたり冷房温度を設定したりしています。 自動車に乗らないので、ずっと徒歩・電車に使っています。 できるだけ、地球温暖化対策を行うようにしています。
336	私が住んでいる市では、空き家が多いと聞きます。また、空き家が壊されて更地になると新しい 住宅が次々と増築されています。これからは人口も減少していくので、コンパクトシティを目指 すべきです。空き家を利用して、新しい住宅の建設を抑制したり、空き地は公園にするなど、も っと緑を増やすことが必要だと思います。市町村の垣根を越えて緑と緑をつなげて、埼玉県が 豊かな緑の都市になってほしいです。

337	私は住宅メーカーにパート勤務しております。住宅に関する温暖化対策情報など豊富に持っています。業者を利用して情報発信をしても良いかとおもいます。ぜひ、当社に役所の方に来ていただきたいです。
338	私は涼しいのが好きなため(熱中症でダウンしてしまうため)、夏場は冷房を使う分、冬場は暖房を使わない工夫や取り組みならできると思っています(寒いのに強いため)。1年中なかから取り組みをするのではなく、夏か冬かどちらかで取り組みに着手できる入口があると取り組みやすいと思います。仕組み学なる研究もありますので、コラボしてみたいかでしょうか？
339	私個人としては、冷房をあまり使用しないとか、車には乗らずバスを利用するとかできることはやっているつもりです。しかし、家庭における二酸化炭素の削減率が5%とのこと。目標を達成のためには、目標の周知、そして具体的に何にどう取り組みればよいかを国や自治体をもっとPRしなければならぬと思います。国の温暖化に対する取り組みもはっきりしていないようですが、家庭の省エネだけでも目標達成することもよいと思います。
340	持ち家なら色々取り組みたい
341	次世代に地球環境を良い状態で引き継ぐためにも、温暖化の影響を分かりやすく視覚、聴覚に訴えることが必要。家庭で取り組みやすく、対処の仕方を広報すること、また、学校での教育もよいと思う。費用も分かった方がよく、補助があればより拡がりが増すと思われる。
342	自家用自動車からの排出ガスの削減のため、2km以内は歩くことをPRしてはどうか。
343	自家用車のアイドリングストップの規制を行政は全くしていない。携帯電話で通話しながらの運転に罰金があるように、アイドリングにも罰金を設ければ、二酸化炭素の排出が抑えられると思います。少しの事の積み重ねが、地球温暖化を食い止める唯一の方法と考えます。
344	自家用車の電気化の推進
345	自家用車は使わないで公共輸送機関を利用する。本当に必要な物以外は買わない。シンプルライフを実践する。物を出来るだけ少なくし、質実剛健の日々を過ごす。
346	自家用車を持たず、バス電車を使う家にエコポイント与える。そのポイントでLEDや環境に優しい指定したものやサービスが割引かれるようなシステムがあつたらいい。補助金などで現金を渡すより、ポイントで割引のほうがいいと思う。
347	自治体が主体となり目標設定と、もっとアピールが必要。
348	自治体の、生ごみ、廃プラの分別を積極的に指導し、脱焼却により環境負荷軽減に真剣に取り組むべきである。
349	自治体の広報や民間広告等で、指針を提言しても良いのでは。こうしましょう、こうしていこうと、行動する事を前提として実施する方が良いかと思う。
350	自治体の補助が少ない
351	自治体職員が各家庭を回って省エネリフォームを提案する活動をすれば如何でしょうか。
352	自前のエネルギーの少ない日本は公民問わず以前から省エネに取り組んできました。温暖化対策もそうした視点を入れると、つまり使うお金も減らせるという視点を取り入れると、家庭の理解が深まると感じます。
353	自宅で温暖化対策を行えば、夏涼しく、冬は暖かく快適に過ごせる事を、行政としてしっかりアナウンスすることが必要です。
354	自宅の照明は棒状の蛍光灯以外は全部LEDにしました。棒状のLEDが安価に入手できればいいと思います。
355	自動車のエンジンではないが、LEDや二重サッシや複層ガラス以外の購入には 価格に+α をして移行を促す。そして、温暖化対策に取り組む人へのメリット(ポイントなど)の付与をつけることで 差別をつけて、取り組む人を優遇(損をしない)できるようにする
356	自動車の排気ガスによる環境負担は非常に大きいだろうと思います。FCV(燃料(水素)電池自動車)の開発を促進、特にトラックなどの大型車両の対策を早期に進めるべきだと思います。工場、オフィス、商業施設、家庭などの分類で負担の割合と対策可能予測値を示して欲しい。
357	自分が出来る事をするだけでよい
358	自分が対応してもあまり変わらないので、そのためにお金をかけても仕方がないと考えているように思う。対応していないことが、まわりより遅れていると思わせられると良いと思う。
359	自分たちだけが始めてもプラスの影響を与えられるのか、意味があるのかという思いが拭えません。みんなで目標を達成するという共通の認識、行政からの補助が無いと大きな成果が上げられる程に人々の考えを根底から変えることは出来ないと思います。
360	自分たちの子供たちの、生活に関わることで、きちんと取り組みしていかなきゃいけないと思います。

361	自分としては、電車やバスを使う、エアコンの設定温度に気を付ける、照明をこまめに切るなど気を付けているつもりだが、あまり効果がないようなので残念です。何となく取り組んでいたけど、正しい知識と効果的な方法を学ぶことが大切だと思うので、機会があれば本や資料を読みたいと思います。
362	自分の問題として理解出来ていないのでなかなか進まないと思います。
363	自分自身の高齢化と同時に、家も年数を経て来ている。子供たちが同居する可能性があれば手を入れたいが、そうでないと中々家屋の修理や改良に手が回らないのが実情である。
364	自分自身の問題として、認識する必要があると考えます。 自分だけやっても何も変わらないという風潮の打破が必要です。 あと、県、市と身近なところでの啓発があれば変わるかもしれません。
365	室内温度の調整。環境に優しい商品の購入。自家用車の優しい運転。
366	質問8で、広報物配布としたが、ただ配布するのではなく、県から人が来て、配布物の内容を5～10分話す。例えば自治会の定例日に。担当者が全部を周れないと思うので、不可能を可能にする方法を考える。 わざわざ担当者が来てまで話をする行為が緊急で、自分の話として聴くと思う。 家に帰って、友達にも話をするだろうから結果、多くの人に伝わる。 出来れば、テレビやラジオ、新聞などが、集中して話題を出す月間でもあれば尚いい。
367	実際個人では何をどうすれば良いかわからないと思います 県で指針を提供し こうすればこうなりますよと教えてもらわないと 県民にはわからないと思います また既存の建物に遡及するのとなると補助金等が必要だと思います。
368	実質的な賃金の低下、物価の高騰する社会の中で、省エネと言われても、そっちへ回せる資金の工面が難しい状況にあります 公務員は、それほど感じていないのでこのような質問を平気で県民に対して実施しているということに言い知れぬ不信感や嫌悪感を覚えます それは正に地域住民からかすめた資金で生活していることの自覚がないことを実証していること以外にないのではないかと感じます
369	社会全体が便利で物が溢れ、地球温暖化対策に全体的に無関心の状態になっているのではないのでしょうか。重症化しています。
370	車の税金が不公平。何故か重たい車を優遇し、純粋な二酸化炭素の排出量に比例しない税制になっているのが不満。
371	車の台数の削減が効果があると考えます。台数に応じて課税するなどしてはどうか？ 省エネ住宅建築時の補助かポイントを付与するのはどうか？
372	車の排気ガス対策も必要である。
373	車より歩くこと
374	車をつい使ってしまうのですが、気を付けようと思います。
375	車を電気自動車にする。クーラーの室外機の研究。
376	車使用自粛 近場は徒歩か自転車を使用するよう働きかける。公共交通機関の利用促進 エアコン使用自粛 適正な温度設定(温度を一度上げる・下げる) 新築住宅建設の際には、太陽光発電装置設置義務化。又は全家屋への補助化。
377	取組みによって削減された二酸化炭素排出量を可視化し、その数値に応じたメリットを提供できると賛同者が増えると思う。
378	周知と補助
379	住宅の性能を向上したい。
380	重要な問題なので、積極的に取り組んでほしい。
381	出来る可能範囲で森林を増やす活動も地球温暖化対策になるのではないかと思います。
382	暑さ寒さの我慢をし汗をかき汗腺を鍛える。 私の家は暖房は石油ストーブ(年間灯油60L)とホットカーペットのみ、冷房は居間で年に50時間、寝室は年に40時間で程度です、
383	庶民からしたら優先度はかなり低い。金も無いのにワザワザ使えるモノを買い換えなんかしません。まずは金。
384	小さいことだけど地球のためになると実感できる取組があれば良いと思う
385	小さなことからできる対策を知ることができれば、まずはそれを実施することで実感が持てると思います。そして、省エネに興味を持てれば、家庭全体に対する対策を段階的に実施するようになるかもしれません。
386	小さなことでも一人一人が温暖化対策に取り組むべき。ドイツの方を見習うべき。
387	小学生や中学生、その家庭と一体となった省エネ活動を推進するなど。
388	少しずつでも良いから、一人一人が意識を持って取り組むことが必要だと思います

389	消費者の対策率を上げるために最も効率的なのは、買い物先で情報を提供し、購入即ポイント等のメリットが得られるワンストップのサービス。平日昼間に公的機関の窓口で申請するサービスでは広がらない。 高齢者等、買い物に出向く体力や意欲、資金等が不足する層には、公共から自宅を訪問してのサービスが望ましいが、真似た詐欺が発生しないよう配慮が必要。
390	消費税も上がるし不景気なのに各家庭個別で地球温暖化対策なんて進むわけがないと思う 逆に、それこそ各家庭にそれを行うことで明確なメリットがあれば普通に地球温暖化対策は進むと思う
391	照明はあまりあかるすぎないようにしています。また日光をカーテンをして遮断しています。
392	省エネ＝不便ではなく、省エネ＝未来への希望だと感じられるように、身近なことから始められる方法をもっと学んでいきたいと思います。
393	省エネの必要性は理解できるし、色々な情報で分かっているのですが、面倒だったり、費用がかかるなどで、疎かになってしまっています。 省エネのメリットの普及を更に進めるとともに、補助制度があればなお良いのではと思うし、その制度が既に有るならば、大いにPRして頂きたいです。
394	省エネが簡単に取り組めるようにする活動がある
395	省エネと省資源の関係をもっと具体的に。。。
396	省エネなどに取り組みたい気持ちはありますが生活するのにいっぱいいっばいで、そこまで手が回りません。 また賃貸なので取り替えて良い場所と悪い場所の判断がつかないので、住んだ当初からあったものはそのまま利用するしかありません。
397	省エネは必要性をよく感じるが、温暖化の根拠が本当に正しいのかよくわからない。
398	省エネを理由とした新商品の販売促進は信憑性に疑問を持つ人が多いと思われるし、その判断は正しいと思う。
399	省エネ家電の開発と普及のための補助金を
400	省エネ自体は節約にも通ずるところがあり、興味がある人は多いと思います。 ただ昨今の夏の暑さは電気なしには過ごすこともできないし、どこをどう工夫してよいのかわかりません。 二酸化炭素排出量の削減についてはやはり移動手段の移行は必要だと思います。 自宅周辺の幹線道路は渋滞が酷く私自身もできるだけ自転車や徒歩、もしくは公共機関での移動を心掛けています。
401	省エネ生活をするように工夫はしています。二酸化炭素の排出を減らすためにできることについて、広報をお願いします。また、プラスチックごみは熱回収されるのが大半ですが、燃やすと二酸化炭素の排出が増えますし、マイクロプラスチックの海や生態系への悪影響も大きな問題になっています。廃プラスチック類をゴミに出すたびに心がチクリと痛みます。ごみ問題も含めた、二酸化炭素排出削減策を考えて、推進してください。
402	省エネ対策と電気代の節約のため、なるべく一部屋で過ごすようにしている。
403	省エネ対策などのメリット啓蒙活動等を行政サイドでもっと告知してもらいたい。よろしく願いいたします。
404	省エネ対策にポイント制を実施。
405	省エネ対策の見える化による広告
406	省エネ対策は、人類が生存していくうえで、きわめて重要な努力目標です。こうしたことを徹底するために県やNPOなどの団体ができるだけ多くの情報を流してほしいと思います。また 学校教育の場でも、教育の重要な事項として、日常的に教育の一環として取り組むべきだと思います。
407	省エネ対策は出来るところから改善している ・LED照明は現状使用のものが切れた場所からLED照明に変更 ・使用しない部屋のコンセントを外しておく ・エアコンは一寸の外出でも消していたが、最近、起動時の電流を考えたなら小まめに消さないほうが経済的と言われていて迷ってます。
408	省エネ対策は頭でわかっていても費用負担が追い付かない。
409	省エネ対策を進めたくても、経済的に余裕がないのが現状なのではと思います。自治体が補助金等出してくれる等の取り組みがあれば、変わるのではと思います。
410	常に、多くの人に関心を持ってもらい議論を進めて、意識改革をすることです。各家庭でも、わずかなスペースでもあれば植木を植える、公道の歩道で植木が枯れたままのものがまま見られますが、優先的に植え替える、台風対策なのかもしれませんが、公道の植木は刈込過ぎのようにおもえます、
411	情報が少ないと思う。どんなメリット、デメリットがあるかも知るべきだと思う。
412	情報にアクセスしやすくする取組が必要。自治会のお祭り等でリーフレットを配布できるようにするとか。選挙の投票所の出口で配布するとか、多くの人へ情報が届くことが大事だと思います。

413	情報をチラシ等で家庭に配付したらどうか？
414	情報提供と実践のノウハウを学べる楽しいイベントの開催。 落語家さんに省エネを題材にした新作落語を各地でもらい、多くの人に理解してもらおうなど。
415	植物によるグリーンカーテンなど、植物を増やし、電気使用の削減などに取り組む。 温地球暖化対策案を生活の中に浸透させる。 皆がやってみたいと思えるような提案があるとよい。
416	色んな方法を駆使して実行されることを望む。
417	色々な方法がある事が分からなかったり、因果関係が分からなかったり、導入費用が高かったり、様々な原因で取り組まない人、取り組まない人が居ると思う。もう少し自然と取り組めるように情報提供したり、補助金制度などを国や自治体が積極的に取り組んでPRしたら良いと思う。
418	新しく費用の発生ができない。地球の事を考える余裕がない。
419	新築の家やマンションは、庭や木々が少なく、そもそも街全体が暑くなるのが問題だと思う。
420	新築の建物に関しては、省エネすることによるメリットが有ることは知っているが、既存の建物で省エネ工事をするメリットを知らない。有るのなら情報を提供すべきと考える。
421	深刻な問題ではありますが、個人で何ができるかという点で難しい。
422	身近な自治会、町内会、老人会、サークル団体、婦人会、その他と真剣に現場接触し、出来る対策をやる気をもって取り組む事が大切だと思う。
423	身近な問題だとわかりました。
424	身近な問題と考えている人は少ないので、イベント等で周知するとよいと思います。
425	人間の都合で、野生動物等が危機になっているから、ドキュメント番組などでもっと危機感を宣伝(?)した方が良いと思う。
426	人口等の関係もあるとは思いますが、公共バスの増便はかなり役立つと思います。実際私もバスがしばらく来ないと車を使ってしまうことがあります。また、環境に優しい商品の周知を県政が行うことも効果的だと思います。そもそもそのような商品の存在を知らない人も多いでしょうし、どれくらいの効果があるのかなどを知っている人はさらに少ないと思います。具体的な結果や数値を用いたチラシ等を駅などで配布するのは効果的だと思います。
427	塵も積もれば山となる、の喩えの通り家庭の細かな対策が地球の温暖化対策にも大切でしょう。そのためには、個々人に自覚を促す教育やPRなどが必要と思います。未長く粘り強い取り組みを期待致します。
428	推進していただきたい
429	世の中の事と自分の事との関わりとしてちょっとした誰でも出来る工夫のアイデアを普及して、自分が関わっていることを理解することではないかと思えます。 自分がかかわっている・やっていると見える形を作る。 ・ふろ水の再利用・・・庭の木々への散水や、お金を掛けずに日陰を作る。 冬の窓からの寒さの侵入を防ぐ工夫・・・大事にやらず、年寄りの体操の動きになることを続ける。カーテンの開け締めを、工夫したり、孫のままごとのバケツを使って、植木の水やりなど、数やれば足腰の運動です。要は自分がいま快適に過ごそうとするエネルギーの為にどんだけ火や、水、石油などが使われているか感じるように健康と抱き合わせれば良いですね。
430	正直、対策に回せる費用捻出が難しく住まい全体だとまとまった費用捻出が必要になるため、特に費用面(融資等含めて)で安く対応する手段の情報提供がほしい。
431	生ゴミ処理機や雨水タンクは補助金出ることを知っていますがなかなか購入しようと思いません
432	生活するのにいっぱいいっぱい、温暖化についてまで考えている余裕はないです。 無料で出来る事の案内をお願いします！
433	生活習慣を変えるのは難しいので、よほど意識しないと家庭で省エネに取り組むのはハードルが高いと思います。特に高齢者においてはそこまで考える余裕もないと思われれます。暑くてもエアコンをつけなかったり、寒くても暖房をつけず室内で厚着をしていたり、ピントがずれた部分で省エネをしている人が多いです。(これは自分が以前ケアマネージャーをしていた時の感想です)具体的に何に取り組むべきか、指標があれば取り組みやすくなるかもしれません。
434	生活第一の経済状況のなかで『地球にやさしい』的な話は通りにくいと思う。例えば『電気代の節約』など消費者側にもメリットになる情報提供が必要ではないか。
435	積極的に取り組みたい
436	節電用にタイマーや低機能運転使用を促進する。
437	先頭を切って公共が積極的に交換をするべき
438	選挙の投票率が低いのも同じで、埼玉の人は、自分一人がやっても変わらないと、色々諦めている人が多いと思いますよ。 高齢者や、収入が少ない人は、個人的なメリットの無い新しい取り組みにお金をかけるとは思えない。

439	前質問8の様に個人のメリットや俺がやってもたかが知れている等の思いが大きいと思います。
440	前述の「温暖化対策＝得をする」という状態からスタートし「埼玉県は温暖化対策の先進県」というステイタス作りができればと思います。「温暖化対策先進県埼玉」実現を目標に、企業も教育機関も家庭も取り組む。そのスタートには、多少なりとも「得する仕掛け」が必要だと思います。
441	早くガソリン車を廃止する。コンクリートやアスファルト路面を減らす(建物建築面積減らし容積保持は高層化へ)。緑地化の奨励。
442	他県の自治体で、温暖化対策の部署に在籍したことがあります。まさに普及啓発関係に携わっていたので、状況はなんとなく察せられるように思います。 環境月間などに判で押したような広報を打つだけではなく、常時、当たり前のこととして取り扱ってはどうか。大きなイベントを行うこともよいですが、やはり地道な、かつ目新しい啓発活動が必要であると感じます。家庭での省エネは、言葉は悪いですが非常に「ちまちましたもの」という印象を持たれがちであり、しかも啓発内容は代わり映えないものなので、そっぽを向かれるか素通りされることばかりかと思えます。 どうしても行政として市民向けの普及啓発をしないわけにはいかない、ということであれば、旧態依然とした内容をおざなりに続けるだけでは、経費の無駄遣いになりかねません。 また、昨年度に実施された埼玉県内の環境イベント(脱炭素社会関係)の企画運営に携わったことがあります。主催者からは、参加者がなかなか集まらず、大変苦労したと聞いています。埼玉県ならではの事情を分析して分かりやすく伝え、自分のこととして温暖化対策を考える機運の醸成が必要であると感じました。
443	他人事と思わず我が身と考えて行動をする
444	多少の不便をしても、環境負荷の少ない生活を心掛ける。夏の暑さ対策に緑化促進。
445	太陽光発電システム、オール電化にしていますが、その他はなかなか省エネに繋がる活動は出来ていません。少しずつでも何か出来るように努力したい。
446	太陽光発電などの費用を拡大して欲しい。
447	太陽光発電など買電が低くなったり、ハイブリットカーの価格を値上げするメーカーが利益を上げていたり、温暖化に対して推進する環境になっていない 取り組みやすく、問題点が目立つものを優先的にいち早く実施してほしい 原動機付き自転車の排気ガスや、ごみの削減など、
448	太陽光発電の普及支援の充実。
449	対策の効果を見える化する。 経済効果、熱料低減効果等のアプリやキット、計算用紙等を公共施設に常置する。
450	対策を立てた結果、目に見えるものがないから、難しい。 声の大きい人ばかり目立って、反感さえ感じる。
451	待ったなしの状況だと思う。 国家予算や地方自治体の施策や予算上の最優先順位に位置づけ、国は防衛費をはじめ、様々な国家予算の配分を省エネに最重点配分すべきだと思う。 また、日常生活に於ける各種施策を担う地方地自体がゴミ処理やリサイクル等々を最優先で行うよう指導・誘導する国家的誘導が必要と考える。 特に省エネよりも経済的効果優先しがちな大都市地方自治体に対しては地方都市よりも省エネ予算の割合を大幅に多くする法的整備が効果的だと思う。
452	大切だと思います
453	大幅な取り組みをしないと、間に合わない感じがするため、早急の具体的な対策が必要と思うが、どこから手を付ければよいのかわからない。
454	大変難しい問題。エネルギーのクリーン化や電化製品の省力化(新製品開発)。国全体の方針提起と法整備等の周辺推進の強化。強い意志を持った行動・活動。海無し県独自の対策強化と方針。
455	誰でも取り組める情報発信をしてほしい。
456	短いキャッチコピーで至るところでPR
457	断熱効果について、今までほとんど考えなかったが、このアンケートを機会に考えてみたいと思う。
458	暖房器具の性能評価を行い、温暖化係数を付ける。 標準以下の製品には罰則。
459	地球は長い時間で気候変化を繰り返しているし太陽活動の変化でも気候変動が起きると考えると、日本の家庭の省エネ対策がどの程度の影響があるか甚だ疑問である。 中国の大気汚染を考えれば、この方が問題ではないでしょうか。
460	地球レベルで考えるべきである。国連が温暖化対策推進に機能していない。
461	地球温暖化が進むと日本の気候はどう変わるかを推定値で年表にし、広く告知する。
462	地球温暖化でノーベル賞もらったアメリカ人がいたけど、最近の研究で二酸化炭素が増えても問題ないという意見も出ている。

463	地球温暖化については相当以前から言われていますが、各家庭での取り組みは弱いと感じます。しかし、現実にも日本でも夏の気温が40℃を超えたり40℃近くになっていますし、気温以外にもかつては無かったような自然災害が世界の至るところで発生しています。まさに喫緊の課題と言えますが、行政サイドは無駄を徹底的になくして地球温暖化防止への取り組みを真剣に進めて欲しいと思います。
464	地球温暖化について関心がある人が少ないので、県や市町村からの広報などを真剣に考える必要があります。著名人やタレント等を使ってキャンペーン活動を展開するのも、一考と考えます。
465	地球温暖化による悪影響がどれだけあるのか、まだまだ知らない人や理解していない人が多く、自分たちの問題だと思っていないのではないかと。 また、家庭での対策なんてあまり効果がないと思っている人も多いのではないかと。 メディアをもっと活用して今何をすればいいのか徹底してはどうか。一方対策にはお金がかかるのでその対策をどうするのか、我が家も今使える照明器具を交換する決断ができずにいる。 今できることは徹底した省エネであると考え実施している。
466	地球温暖化による家庭への影響をもっとPRする。
467	地球温暖化に積極的に取り組んだ地域に何か特典など与えたら、もっと取り組んでくれるのではないのでしょうか。
468	地球温暖化に対する取り組みは、企業等が行うだけでなく家庭レベルでも行っていかなければならないことだとは思いますが、ただ、実際に何をどうすればいいのかについては深く考えたことがありませんでした。イベントや広報物等で知ることができるのであれば利用していきたいと思えます。
469	地球温暖化のメカニズム、その影響と各個人対策案等さらなる教育啓蒙が必要と思えます。実現に向けて個人負担がもっと下がる手順も更に必要です。
470	地球温暖化の深刻・影響、及び身近で出来る対策による効果を具体的に分かりやすく広く周知する必要があります。 現時点での問題は、個々にその意識がそもそも無いからだと感じている。
471	地球温暖化の話あまり聞かなくなった。子どもたちは知っているのか？プラスチックの話ばかりでもう問題は解決したのかと思った
472	地球温暖化は確実に進んでいます。それは、家庭で省エネ対策を進めているスピードより速く現実にも迫った問題です。なによりも私が感じることは、家の近所に緑が少なすぎる。小さくても空き地があれば、すぐ家を建て、かえって騒音がひどく困っています。温暖化対策どころではありません。 空き地にすれば、誰が管理するのか？や家を建てれば、税収が増えるからといったこともあるでしょうが、まず、県をあげて都市化をストップして、自然豊かで空気のキレイな埼玉県を目標にすべきではないでしょうか。地球温暖化は、すべて人間が引き起こしていることであり、まず身の回りから自然に近い状態にしたいと、私は思います。
473	地球温暖化まで大きく広げたテーマだと関心が薄くなる。 LED電球は、高すぎる。当初の明るさも、長く続かない様に思う。
474	地球温暖化対策・二酸化炭素排出量の削減などに、個人的に積極的にこれまで、会社や地域の中で取り組んで、実績をあげてきました。ゴミや紙類の焼却は専門施設等に依頼したり、家庭にて温暖化対策を率先して実施しています。太陽光発電システムの購入でも助成金は使用せず、自己負担で実施しました。各行政からの温暖化対策・省エネ対策等として、支援金等がありますが、県民としては支援金の対象など事例をあげて、情報提供を積極的にお願ひしたい。
475	地球温暖化対策で、自分ができることに取り組んでいきたい。
476	地球温暖化対策というと、「地球」という名前からしても大きな枠組みで行うものという捉え方をされてしまう為、温暖化対策がより身近に感じないことにも要因がある。 会社、組織から家庭へのプロセスを確立したうえで、家庭に持ち込める具体策が必要と思う。特に、中小企業は、温暖化対策などに、資金面、リソース面でも余裕がないこともあり、殆ど進んでいない。資金面などでの優遇策も、今以上に検討してほしいと思えます。
477	地球温暖化対策としてどのような事を行えば良いのかわからないのが実情です。出来る所から行えるように、リーフレットを作成し配布してはどうかと思えます。
478	地球温暖化対策については、もちろん一人一人の自覚に訴えるしかないが、昨今の異常気象の発生や台風の規模が大型化していることなど、より身近なテーマからもっと地球温暖化の現状を危機感をもって報道することが重要と考えている。ブラジルの森林火災などより重要性を高めて報道すべきだ!!
479	地球温暖化対策の取り組みは日本国の全体のもので、埼玉県だけが対策するのに限界があります。日本政府にも働きかけようではありませんか。

480	地球温暖化対策の取り組みも、切羽詰まった危機感の様なことを感じないため、各自、いつまでに、何をどうすべきか不明な点が多い。昨今の世界的な豪雨や異常な高温、乾燥等の原因が温暖化の原因だと報道されているが、その因果関係も想像の域を出ない。異常気象が激しく成れば、地球の、人類の破壊に繋がるだろう。 現状では各自が出来る範囲の対策をやるしかないのか？その為には、国、県、市町村の各自治体等、これらが体系的に連鎖して、各自やらねばならない事を明確化すべきだと思う。要は国を挙げて各責任を明確化して、対策に繋げるべきではないか。
481	地球温暖化対策は緊急不可欠だと思います。国の問題は別としても個人の個々の対策も必要だと思います。しかし高齢者の夏のクーラーは不可欠ですが、冬の暖房機器(石油ストーブ、ガスストーブ、その他暖房器具)は窓の隙間を防ぐ、ドアの開け閉めを少なくすることによりガス量、電氣量を従来より少なくなり温暖化減少の対策になると思います。一人一人が少しの温暖化対策で数が多くなると効果は大きいと思います。
482	地球温暖化対策は待ったなしだと思います。様々な影響を分かりやすく説明し、一歩ずつでも改善し、今の子ども達に安心できる地球環境を残していくのは大人の務めだと思います。
483	地球温暖化対策は頭では分かっていると思っているがいざ自分の家で対策となるとなかなか大変と思う人が多いのではないのでしょうか……？ 小さな身の回りの対策は県民皆さん取り組んでいると思いますが、必要性の認知度は今少し努力が必要だと思います。そのためにはもっともっと宣伝が必要ではないか
484	地球温暖化防止には、家庭での対策も必要であることがわかりました。
485	地球温暖化防止は、気づいた人が、やって行くしかないが、自治会や防犯組織等さまざまな組織を巻き込んで進めていけたらいいと思う。
486	地球規模で取り組む必要がある。
487	地区ごとに排出量を公開するなど、数字で現状(問題点)が目に見える形にすることで取組意欲が増すと思います。
488	地道な啓発運動を続ける必要があると思います
489	中古マンション真西向きを購入したため、サッシが複層になっていません。 役所で補助があれば是非とも実施したいです
490	賃貸住宅のためできることに限界がある。 管理会社。家主に、行政が働きかけていくしかない
491	賃貸住宅のため何もできない。
492	低所得家庭など向けに、なるべく費用をかけないで出来る対策を考慮してほしい。
493	低炭素社会を実現するに、県民にできる具体的な行動を提示が必要です。 3R運動を広めることが、県民の生活を健康的、節約につながる旨をPRする。 Reduce Reuse Recycle
494	停止している原子力発電所の再稼働を進める。
495	電気、ガス、石油、ガソリン等の年間使用量を比較し達成度に対しポイントを付与する エネルギーの使用量に意識を向けることによって省エネ目標を達成させると良いのでは
496	電気ガスなどのエネルギーの節約だけでなく、日用品の購入・使用についても抜本的総合的に取り組むことが必要だと思います。製品を作っていく過程での省エネ、物の有効活用なども考えられたらよいのではないのでしょうか。
497	電池自動車や水素車のようなガソリンを使わない車の奨励も一考かと思います。
498	電灯など現在使用しているものが壊れた時点で考えるものが多い。一般に費用対効果がまだ十分理解できていない。常にPRが必要と思う。
499	東京都みたいにタダでLED電球配れば？
500	頭ではわかっているが、家庭で実行するということは、コストの割に成果が少ないように感じられてしまう。この壁をどう乗り越えることができるかを真剣に考えなければならないとは思っている。
501	頭の上での理解をする人は多いが、地球温暖化対策に具体的且つ主体的に取り組ませる事が必要で、その様な視点に立った諸策が肝要。
502	道路の蓄熱を減らす施策に取り組んで欲しい。
503	特に、高齢者家庭への情報提供が必要である。
504	特に必要ない
505	難しい問題ですね。 近々家を建て直す予定です。子供が中心になって実施しますので、よく話し合っておきます。

506	<p>二酸化炭素の排出が増えると草木も比例して増加する自然な浄化能力が地球には有ると文献が出ている。また温暖化による二酸化炭素増加は温暖化に付随して起こる二次的要素とも論文が出ている。地球の地殻活動期に氷河期を脱し温暖化が進み地震や火山噴火が発生して、また長い氷河期を迎える8億年周期の南極表層ボウリングデータに二酸化炭素増加は平常値と有る。</p> <p>以上騒いでいるのはフロンガス含め資本主義の一部既得権者の地球が危ないと騒いで商売！大気汚染は人体に有害だね。</p>
507	<p>二酸化炭素の排出と地球温暖化との相関が私には、理解できていません。むしろ省エネ対策として、新燃料の創出や新動力の開発に力を入れてほしいです。</p>
508	<p>二酸化炭素の排出の有効活用と方策の積極的な推進。</p>
509	<p>二酸化炭素の排出量と温暖化との理論的な関係が良く理解されてない。</p>
510	<p>二酸化炭素の排出量は火山活動等の自然現象は関係ないのだろうか？</p>
511	<p>二酸化炭素排出を減らすのはもちろん、空気中の二酸化炭素を減らす取り組みも大切。森林を増やすのはもちろん、人工的に光合成をする技術の開発が期待される。</p>
512	<p>二酸化炭素排出量の削減計算がわかりません。家庭では電灯をこまめに消せば何%削減できた、などの計算式がわからないので、漠然としています、この対策で何%です、などの一覧表を作れば家庭でも頑張られると思います。</p>
513	<p>二重ガラスにしたり、すべてLEDにしたいが、お金がかかる。</p>
514	<p>二重ガラスにはできたら変えたいと思っていますが工事費用や工事期間などを考えるとなかなかふみきれません 安価で効果的な設置の仕方など気軽に相談できる窓口が身近にあるといいと思います</p>
515	<p>二重サッシや、LEDなど新たに設置となるとお金がらかかる。もっと補助金など考えてもらいたい。</p>
516	<p>二重サッシ等の断熱対策に対して、そこまでお金をかけるメリットを感じない。とは言いつつ、いくらかかるかは全く知らない。勝手に高額だと思い込んでいます。 温暖化の悪影響に対する現実感があまりない。テレビ等でたくさんの情報が溢れるなか、喫緊の課題であると強く感じる事ができない。 勉強してみようと思います。</p>
517	<p>日除けとして蔓性植物育て 水撒き 省エネの家電に、少しずつ切り替え</p>
518	<p>日常的に利用している買い物時のレジ袋、この量は相当な量であり、この処理次第で二酸化炭素の量は大きく、すべての商品にかかる包装の素材は全て「ゴミ」として処理されており、再生可能性を見直す必要があります。「ゴミ分別」もその一つ」としてこれを徹底的に全県民が実行する必要があります。各ストアの「資源ごみ回収ボックス」の設置義務化も検討に値します。実行できることから一人一人が努力する。これが先決でしょう。</p>
519	<p>日当たりのいい南向きのマンションに住んでいるため、断熱はしたいところではあるが、風が通るため、窓を開けて冷房は使わないようにしています。</p>
520	<p>日々の暮らしに精一杯！</p>
521	<p>日本ではかなり対策をしていると思う。中国に対して真剣に対策を迫るべき。</p>
522	<p>日本の省エネ対応は企業のコスト削減を中心に行われ、家庭の省エネは進んでいないと思います。 昨今の気象変動と省エネ及びプラスチックごみ汚染に代表される環境汚染とリンクして県民の啓発が必要と思います。 啓発活動にはNPOの活用・資金援助が良いのではと思います。</p>
523	<p>日本人だけが行っても、たくさんいる外人が行わないと意味がない。</p>
524	<p>熱中症対策との兼ね合いがあるが、エアコンの過剰使用を止める。</p>
525	<p>年一回ぐらい広報とは別に小冊子を発行して省エネを理解してもらおう</p>
526	<p>年々気温の上昇で北極や南極で氷が薄くなったり雪原が減ることに、地球に生きている人間一人一人が先ず知ることが必要と思う！</p>
527	<p>年々猛暑がきつくなり、罪悪感を感じつつも終日エアコンをつけてしまう日が増えたように思います。つけるとしてもなるべく一部屋にするなど削減を心がけてますが、それがみんなが当たり前と感じられるふうになればよいなと思います。</p>
528	<p>排出削減と適応を県政の最重要目標に掲げ、たとえば自動車依存のミニ開発抑制のための都市政策や循環型経済へ転換するための経済政策など、他部局の政策にまでトップダウンで踏み込む必要がある</p>
529	<p>排出量が少ない車に変える補助金を多くする。 工場への排出量規制。</p>
530	<p>費用がかかるので、建て替え時に対応するように指導すべきだと思います。</p>

531	費用がかかるものは、取り組みたくても取り組みないので、費用があまりかからずにできると嬉しい。
532	費用が掛かりすぎではないか？行政としての取り組み方が手ぬるいのではないか？助成金を増やせないのでしょうか？
533	必要なことは理解できても費用は無い。
534	必要性と対策の総合的効果について論理的な説明をして国民を納得させることが重要
535	必要性は理解するが、今使えるものをお金をかけてまで変えることに躊躇します。多くの方々は同じように考えるのではないのでしょうか？
536	氷山が崩れ海に沈む映像は壮観に見る人もいるのでは、これが何故かと思える人が大勢になる事を念じる。
537	分かっているが、LEDはやはり高いし、二重サッシにするなど、かなり高額になるため、二の足を踏む人が多いと思います。 なかなか金銭に余裕のある人は少ないので、補助があると考える人が増えると思います。
538	分かりやすく、尚且つ補助金があれば、と思います。
539	歩きたばこの禁止
540	報道では目にして知っていながら、身近な問題として意識している人が多いのではないかと思う。家庭や個人でできる具体的な方法、それによってこの問題にどう影響するのか、といった情報が欲しいと思う。
541	本アンケートではなく県政サポーターアンケート全般への要望であるが、回答しないでいると「早く答えろ」という催促のメールが来るのはいいが、そのメールにもアンケートの URL を記載してほしい。
542	本当に実現したいのであれば、法律レベルで仕様を取り決めるべき。
543	本当に二酸化炭素が温暖化の原因と決めつけているが、疑問に思っている。むしろ、今の状況で住みやすい生活のための工夫を主題にすべき。二酸化炭素削減が主題ではない。
544	無駄にものを作りすぎ 排出量をへらすだけでなく樹木をふやすべき。
545	面白いイベントがあればいいと思うし、それが街の活性化になると思う。 また街づくりとして、緑の多い道など、光合成だったり、木陰で涼しくなるなどのメリットを考えて力を入れてほしいなと思います。
546	猛暑・過去に無い豪雨・大型台風等、気象が変わって来ているのは分かっている。しかし、今の生活や老後の事が大事で余裕が無い。
547	猛暑で地球温暖化に影響があると思うが、もっと緑をふやすべき、LEDは価格を下げ、やさしい光にしてほしい
548	目に見えないのでなかなか取り組みにくいですが、優先順位の高い課題だと思います。次世代に残さないためにも、全員での取り組みが必要と考えます
549	目標項目を決め、一定基準に達した場合、ポイント等のメリットを与え、みなで祝う制度をつくる、等の案も考えたらどうか。
550	夜間の看板の照明を減らす このままいくと次世代どうなるかをCMなどで見聞を広げる
551	野菜などは、輸送費が少なく済む「地場産」が望ましいが、現実はそうではない。 我が隣のスーパーでは、「農家さんの売場」はありますが、1コーナーのみ。 広い野菜コーナーには、千葉産、長野産、栃木産、鹿児島産・・・等多数あり。 しかも他県のは、地場産である埼玉産より安い。いつも何故？と思いつつ、主婦は安いのを購入します。各スーパーに、地場産を奨励すべきと思います。
552	役所による啓蒙活動が少なく感じます。
553	浴室用や玄関灯などカバーが必要な器具 ではLEDの試用が制限されている。 専用のLEDランプを販売してもらいたい。
554	立派な広報物などは、じっくり読む人も少なく、かえって作成する人件費や資源の無駄につながると感じる人が多い。
555	冷暖房は使わない車は使わないなどはやっている